



学力を向上させる 保護者の姿勢

お子さんの顔を見て、会話していますか？
 お子さんの話を、最初から否定しないで聞いていますか？
 お子さんの話を、最後までさえぎらずに聞いていますか？
 うなずいたり、受け止めの言葉を発したりしながら聞いていますか？

学力を向上させる 魔法の言葉

「どうしたらいいかな？」
 自分で解決できるように問いかける
 「どうして、
 そう考えたのかな？」
 なぜ、どうしてと、考えを深めさせる
 「～ということは～だね」
 自分の考えを言葉で表現できるように支援する

学力を向上させる 家庭生活のヒント

- 国語 身の回りの言葉の成り立ちや使い方について話し合ってみる
 「ニュースでよく使われた『付度（そんたく）』って、そんなに悪い意味なの？」
- 算数 家庭生活の中で、算数を使う場面を意図的に取り入れてみる
 「200g入り500円と300g入り700円の同じパスタがあるけど、どっちが得かな？」
- 理科 日常の出来事について、科学的な言葉を使って説明させてみる
 「家のお風呂に入ったら、湯船の下の方がぬるくなっていたのはどうしてかなあ？」
- 社会 社会の出来事について、なぜ、どうしてと、話し合ってみる
 「どうして消費税を上げる必要があるのかなあ？ 他の国ではどうしてるの？」
- 英語 外国の音楽や映画など、外国語に触れる機会を多くしてみる
 「借りてきたアニメのDVD面白かったね。2回目は英語で観てみようか？」



学びのすすめ

生活習慣

学校の授業

学校の宿題

学校から出される課題



自分で考えて取り組む課題



自主学習

家庭学習は、子供の「もっと学びたい！」という『やる気』を引き出し、学力をぐんぐん伸ばします。学ぶことへの関心が高まり、自ら学ぶ姿勢や自信、達成感をもつことができます。さらに、見方・考え方が養われて、見直す力や自己管理能力も身に付きます。

そこで、本校では「学びのすすめ」を作成し、家庭での学習環境づくりや保護者の関わり方、生活リズムなど、子供がすすんで学びに向かい、学習習慣を定着させるポイントをまとめました。このリーフレットは、その概要編です。

まずは、「**学び=楽しい**」と子供に実感させることが第一歩です。さあ、始めましょう！